

2014年5月13日 掲載

## 山形新聞朝刊

### 事業用トラック 相互利用を増便

#### 第一貨物、久留米運送

第一貨物（山形市、武藤幸規社長）は12日、久留米運送（福岡県久留米市）との事業用トラックの相互利用を1日2便に増便したと発表した。

両社は昨年10月、大阪府内のトラックターミナルで

車両を引き継ぐ輸送体制を構築。山形から九州への荷物の場合、大阪で第一貨物のトラックをそのまま

町）に加え、今月8日に第一貨物山形支店―久留米運送飯塚支店の輸送を開始した。

久留米運送のドライバーが運転して輸送する仕組みで、積み替えが不要になるため、輸送時間短縮のほか、ドライバーの負担軽減を図ることができると。第一貨物天童支店―久留米運送飯塚支店（福岡県小竹

第一貨物は2012年9月、久留米運送、トナミホールディングス（富山高岡市）との合弁による「ジャパン・トランス・ライオン」（東京）を設立。連携による輸送の効率化を進めている。